2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月６日

上 場 会 社 名　アコム株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　8572　URL https://www.acom.co.jp/corp/ir/
代　　表　　者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 木下　政孝
問合せ先責任者　(役職名) 広報・ＩＲ室長　(氏名) 木岡　勇　(TEL) 03-6865-6474
半期報告書提出予定日　2026年11月12日　配当支払開始予定日　2026年12月１日
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有　(国内外機関投資家・アナリスト向け　)

(百万円未満切捨て)

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	178,927	8.0	57,282	6.0	57,382	5.8	36,637	△28.1
2026年３月期中間期	165,670	6.0	54,063	12.6	54,245	12.5	50,978	70.7

(注) 包括利益　2027年３月期中間期　35,524百万円(△20.1%)　2026年３月期中間期　44,467百万円(　8.2%)

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	23.39	―
2026年３月期中間期	32.54	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	1,639,662	798,491	44.8
2026年３月期	1,616,379	782,455	44.5

(参考) 自己資本　2027年３月期中間期 733,792百万円　2026年３月期 719,019百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	10.00	―	12.00	22.00
2027年３月期	―	11.00			
2027年３月期(予想)			―	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	356,000	5.4	98,000	△2.4	98,500	△2.0	63,800	△19.9	40.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	1,566,614,098株	2026年３月期	1,566,614,098株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	190株	2026年３月期	190株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	1,566,613,908株	2026年３月期中間期	1,566,613,978株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況　（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について）

当社は、2026年11月６日（金）に国内機関投資家・アナリスト向け決算説明会、並びに2026年11月６日（金）に海外機関投資家・アナリスト向けＷｅｂ会議を開催する予定です。なお、当日使用する決算補足説明資料は、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。また、決算説明会の動画については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間連結会計期間の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間連結会計期間の財政状態の概況 …… 2
（３）当中間連結会計期間のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3

２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 ……11
（継続企業の前提に関する注記） ……11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……11
（セグメント情報等の注記） ……11

３．〔参考〕中間財務諸表（個別）……13
（１）〔参考〕中間貸借対照表（個別） ……13
（２）〔参考〕中間損益計算書（個別） ……14

１．経営成績等の概況

（１）当中間連結会計期間の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や政府による各種政策の効果もあり、景気の緩やかな回復が継続しています。しかしながら、物価上昇が続いていることに加え、中東情勢の影響を含む各国の金融市場・経済の変動等により、わが国の景気を下押しするリスクは存在しております。これらが個人消費や金融市場へ与える影響については、引き続き注視する必要があります。

当社が事業を展開している諸外国において、タイ王国及びフィリピン共和国では、個人消費や公共投資の伸び悩み等により、経済成長は鈍化しておりますが、先行きには持ち直しの動きも見込まれております。一方、マレーシアでは、輸出や個人消費等を背景に底堅い経済成長が続いております。中東情勢については、緊張状態が長期化した場合、エネルギー価格の上昇等による物価上昇が東南アジア経済を下押しするリスクがあることから、引き続き各国への影響を注視する必要があります。

国内のノンバンク業界におきましては、国内経済と同様に今後の動向を注視する必要があるものの、個人消費の拡大により資金需要は堅調に推移しております。また、利息返還請求については、外部環境の変化等の影響を受けやすいため、引き続き動向に留意する必要がありますが、着実に減少しております。

このような環境下、当社グループは、これまで培ってまいりました国内外のコンシューマーファイナンスビジネス及び業務の集中化等によるローコストオペレーションのノウハウを基盤として、各事業において以下の取り組みを進めております。ローン・クレジットカード事業におきましては、パーセプションの再構築による新規顧客の獲得強化に加え、応対力及び審査スピードの向上により、良質な顧客体験の提供を図っております。信用保証事業におきましては、既存提携先との一層の連携強化に取り組んでおります。また、海外金融事業におきましては、既存子会社の現地規制等への的確な対応、並びに地域特性を踏まえたビジネス展開や新たな国への進出に注力してまいります。

当中間連結会計期間における営業収益は、営業貸付金利息が増加したことを主因に1,789億２千７百万円（前年同期比8.0%増）となりました。また、営業費用は、金融費用の増加及び業容拡大に伴う貸倒関連費用の増加等を主因に、1,216億４千４百万円（前年同期比9.0%増）となりました。その結果、営業利益は572億８千２百万円（前年同期比6.0%増）、経常利益は573億８千２百万円（前年同期比5.8%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は、繰延税金資産の回収可能性に係る企業分類の変更に伴う法人税等調整額への益方向の影響が剥落したことを主因に、366億３千７百万円（前年同期比28.1%減）となりました。

（２）当中間連結会計期間の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は232億８千３百万円の増加、純資産は160億３千６百万円の増加となりました。資産、負債、純資産の増減状況は次のとおりであります。

（資産の部）

資産の部については、流動資産が249億６千６百万円の増加、固定資産が16億８千３百万円の減少となり、資産合計では232億８千３百万円の増加となりました。流動資産の主な増加内容は、営業貸付金（390億２千２百万円）、割賦売掛金（101億５千８百万円）などであります。また、営業貸付金及び割賦売掛金等の増加に伴い、貸倒引当金は21億８千６百万円の増加となりました。固定資産の主な減少内容は、繰延税金資産（24億２千８百万円）などであります。

（負債の部）

負債の部については、流動負債が335億８千９百万円の増加、固定負債が263億４千３百万円の減少となり、負債合計では72億４千６百万円の増加となりました。主な増減内容は、借入金・社債などの資金調達残高（217億４千万円）などの増加、利息返還損失引当金（41億４千６百万円）などの減少であります。

（純資産の部）

純資産の部については、利益剰余金の増加により、株主資本が178億３千８百万円の増加となりました。利益剰余金の増加内容は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上（366億３千７百万円）による増加、配当金の支払い（187億９千９百万円）による減少であります。また、為替換算調整勘定の減少などによりその他の包括利益累計額が30億６千５百万円の減少、非支配株主持分が12億６千４百万円の増加となり、純資産合計では160億３千６百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は0.3ポイント増加し44.8%となりました。

（３）当中間連結会計期間のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、当中間連結会計期間で268億５千７百万円減少し、535億３千９百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、225億９千３百万円の減少（前年同期比262億５千８百万円減）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益（572億５千２百万円）、貸倒引当金の増加（25億３千万円）、利息返還損失引当金の減少（41億４千６百万円）となり、営業貸付金の増加（438億７千７百万円）、割賦売掛金の増加（101億７千２百万円）、法人税等の支払額（232億７千５百万円）などの減少要因が発生したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は、65億３千８百万円の減少（前年同期比50億６千９百万円減）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出（37億３千１百万円）などの減少要因によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、20億７千８百万円の増加（前年同期比32億８千９百万円増）となりました。これは主に、借入れ、社債などの資金調達による収入が、借入金の返済、社債の償還などによる支出を217億４千２百万円上回ったこと、配当金の支払額が187億９千９百万円となったことなどによるものです。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期連結業績見通しにつきましては、営業収益3,560億円、営業利益980億円、経常利益985億円、親会社株主に帰属する当期純利益638億円を見込んでおります。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報等に基づいて作成したものであります。しかしながら、当社グループの事業展開上リスクとなる可能性がある要素が複数存在しております。そのため、実際の業績等は予想数値と大きく異なる可能性があります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,397	55,942
営業貸付金	1,277,559	1,316,581
割賦売掛金	154,277	164,435
買取債権	10,623	10,644
その他	105,549	107,954
貸倒引当金	△106,813	△109,000
流動資産合計	1,521,592	1,546,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,107	1,929
器具備品（純額）	3,032	2,966
リース資産（純額）	801	644
有形固定資産合計	5,941	5,540
無形固定資産		
ソフトウエア	14,758	16,593
その他	12	12
無形固定資産合計	14,770	16,605
投資その他の資産		
投資有価証券	1,479	1,566
退職給付に係る資産	15,713	15,461
繰延税金資産	50,650	48,222
差入保証金	3,627	3,376
その他	3,215	2,950
貸倒引当金	△611	△618
投資その他の資産合計	74,074	70,957
固定資産合計	94,786	93,103
資産合計	1,616,379	1,639,662

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	609	611
短期借入金	13,440	32,833
コマーシャル・ペーパー	84,938	84,861
1年内返済予定の長期借入金	194,903	222,039
1年内償還予定の社債	62,455	59,618
未払法人税等	24,179	15,394
債務保証損失引当金	13,498	14,965
資産除去債務	424	240
リース債務	370	377
その他	14,590	12,055
流動負債合計	409,409	442,999
固定負債		
社債	114,660	129,000
長期借入金	261,857	225,640
利息返還損失引当金	41,500	37,353
退職給付に係る負債	1,738	1,777
資産除去債務	3,681	3,537
リース債務	544	364
その他	532	496
固定負債合計	424,514	398,170
負債合計	833,924	841,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金	69,861	69,861
利益剰余金	534,610	552,449
自己株式	△0	△0
株主資本合計	668,304	686,142
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	46,057	43,559
退職給付に係る調整累計額	4,658	4,089
その他の包括利益累計額合計	50,715	47,649
非支配株主持分	63,435	64,699
純資産合計	782,455	798,491
負債純資産合計	1,616,379	1,639,662

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業収益		
営業貸付金利息	101,703	109,228
包括信用購入あっせん収益	9,316	10,526
個別信用購入あっせん収益	30	31
信用保証収益	34,691	37,255
買取債権回収高	2,544	3,192
その他の金融収益	62	199
その他の営業収益	17,321	18,492
営業収益合計	165,670	178,927
営業費用		
金融費用	3,394	4,981
債権買取原価	1,108	1,425
その他の営業費用	107,103	115,237
営業費用合計	111,606	121,644
営業利益	54,063	57,282
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	15	20
持分法による投資利益	19	22
受取家賃	140	163
為替差益	58	－
その他	17	26
営業外収益合計	252	232
営業外費用		
支払利息	2	2
為替差損	－	128
違約金	63	－
その他	4	2
営業外費用合計	70	133
経常利益	54,245	57,382

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
特別利益		
固定資産売却益	460	26
投資有価証券売却益	－	0
特別利益合計	460	26
特別損失		
固定資産除却損	169	151
投資有価証券売却損	0	2
その他	1	2
特別損失合計	170	156
税金等調整前中間純利益	54,534	57,252
法人税、住民税及び事業税	13,340	14,946
法人税等調整額	△12,297	2,592
法人税等合計	1,043	17,538
中間純利益	53,491	39,713
非支配株主に帰属する中間純利益	2,512	3,075
親会社株主に帰属する中間純利益	50,978	36,637

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	53,491	39,713
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	－
為替換算調整勘定	△8,556	△3,626
退職給付に係る調整額	△466	△563
その他の包括利益合計	△9,023	△4,189
中間包括利益	44,467	35,524
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	44,408	33,571
非支配株主に係る中間包括利益	59	1,952

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	54,534	57,252
減価償却費	1,860	2,079
貸倒引当金の増減額（△は減少）	851	2,530
利息返還損失引当金の増減額（△は減少）	△6,568	△4,146
債務保証損失引当金の増減額（△は減少）	△145	1,467
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	49	85
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△406	△597
受取利息及び受取配当金	△16	△20
支払利息	2	2
社債発行費償却	44	168
為替差損益（△は益）	△22	10
持分法による投資損益（△は益）	△19	△22
有形固定資産売却損益（△は益）	△460	△26
有形固定資産除却損	169	151
営業貸付金の増減額（△は増加）	△27,125	△43,877
割賦売掛金の増減額（△は増加）	△7,697	△10,172
買取債権の増減額（△は増加）	△993	△20
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△1,777	△2,546
仕入債務の増減額（△は減少）	△279	1
投資有価証券売却損益（△は益）	0	2
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△1,823	△2,072
その他の営業活動による増減額（△は減少）	788	417
小計	10,964	663
利息及び配当金の受取額	16	19
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△7,313	△23,275
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,664	△22,593

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△524	△480
有形固定資産の売却による収入	1,073	54
無形固定資産の取得による支出	△2,290	△3,731
投資有価証券の取得による支出	－	△66
投資有価証券の売却による収入	0	0
その他の投資活動による増減額（△は減少）	271	△2,315
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,469	△6,538
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	130,868	162,494
短期借入金の返済による支出	△131,136	△142,830
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	169,842	274,461
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△180,000	△275,000
社債の発行による収入	9,956	48,831
社債の償還による支出	△3,101	△37,395
長期借入れによる収入	105,700	80,700
長期借入金の返済による支出	△90,847	△89,520
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△166	△187
自己株式の取得による支出	△0	－
非支配株主からの払込みによる収入	－	1,060
配当金の支払額	△10,968	△18,799
非支配株主への配当金の支払額	△1,359	△1,736
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,211	2,078
現金及び現金同等物に係る換算差額	△287	197
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	697	△26,857
現金及び現金同等物の期首残高	60,157	80,397
現金及び現金同等物の中間期末残高	60,854	53,539

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント					その他（注１）	合計
	ローン・クレジットカード事業	信用保証事業	海外金融事業	債権管理回収事業	計		
	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（百万円）
営業収益							
外部顧客からの営業収益	89,973	39,802	32,517	3,351	165,644	25	165,670
金融商品取引収益	87,992	38,634	32,314	3,351	162,293	25	162,318
役務取引等収益（注２）	1,980	1,167	202	－	3,351	－	3,351
セグメント間の内部営業収益又は振替高	6	－	25	3	35	100	135
計	89,980	39,802	32,542	3,355	165,679	125	165,805
セグメント利益	30,555	11,706	10,902	664	53,830	125	53,956

（注１）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない営業収益及び利益であります。

（注２）「役務取引等収益」は、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象となる顧客との契約から生じる収益であります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額（百万円）
報告セグメント計	53,830
「その他」の区分の利益	125
セグメント間取引消去	12
親子会社間の会計処理統一等による調整額	94
中間連結損益計算書の営業利益	54,063

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント					その他（注１）	合計
	ローン・クレジットカード事業	信用保証事業	海外金融事業	債権管理回収事業	計		
	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（百万円）
営業収益							
外部顧客からの営業収益	95,887	42,578	36,258	4,196	178,922	5	178,927
金融商品取引収益	93,931	41,455	36,057	4,195	175,640	5	175,645
役務取引等収益（注２）	1,956	1,123	201	0	3,281	―	3,281
セグメント間の内部営業収益又は振替高	9	―	△0	19	27	51	79
計	95,897	42,578	36,258	4,215	178,949	57	179,007
セグメント利益	32,719	10,292	13,314	891	57,217	57	57,275

（注１）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない営業収益及び利益であります。

（注２）「役務取引等収益」は、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象となる顧客との契約から生じる収益であります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額（百万円）
報告セグメント計	57,217
「その他」の区分の利益	57
セグメント間取引消去	36
親子会社間の会計処理統一等による調整額	△28
中間連結損益計算書の営業利益	57,282

３．〔参考〕中間財務諸表（個別）

（１）〔参考〕中間貸借対照表（個別）

（単位：百万円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	64,466	41,712
営業貸付金	990,420	1,026,331
割賦売掛金	153,522	163,629
求償債権	62,493	64,140
その他	24,555	23,208
貸倒引当金	△77,110	△79,100
流動資産合計	1,218,348	1,239,922
固定資産		
有形固定資産	5,186	4,839
無形固定資産	13,574	15,323
投資その他の資産		
関係会社株式	26,667	32,859
関係会社長期貸付金	9,000	15,000
繰延税金資産	58,922	55,991
前払年金費用	8,382	8,959
その他	11,300	6,636
貸倒引当金	△590	△600
投資その他の資産合計	113,682	118,847
固定資産合計	132,443	139,010
資産合計	1,350,792	1,378,933
負債の部		
流動負債		
買掛金	598	606
短期借入金	－	14,000
コマーシャル・ペーパー	84,938	84,861
1年内返済予定の長期借入金	188,541	216,940
1年内償還予定の社債	55,000	50,000
リース債務	370	377
未払法人税等	20,146	11,200
債務保証損失引当金	11,760	12,910
資産除去債務	421	236
その他	11,453	9,568
流動負債合計	373,230	400,701
固定負債		
社債	105,000	129,000
長期借入金	252,066	218,027
リース債務	544	364
利息返還損失引当金	41,500	37,353
資産除去債務	3,375	3,240
その他	199	244
固定負債合計	402,685	388,230
負債合計	775,916	788,932
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金	72,322	72,322
利益剰余金	438,721	453,846
自己株式	△0	△0
株主資本合計	574,876	590,001
純資産合計	574,876	590,001
負債純資産合計	1,350,792	1,378,933

（２）〔参考〕中間損益計算書（個別）

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業収益		
営業貸付金利息	71,942	75,721
包括信用購入あっせん収益	9,316	10,526
信用保証収益	28,336	30,239
その他の金融収益	25	5
その他の営業収益	13,287	13,625
営業収益合計	122,908	130,118
営業費用		
金融費用	2,597	4,505
その他の営業費用	78,964	83,128
営業費用合計	81,562	87,634
営業利益	41,345	42,483
営業外収益		
受取利息	20	61
受取配当金	3,950	5,301
その他	215	186
営業外収益合計	4,187	5,549
営業外費用		
支払利息	2	2
為替差損	－	128
違約金	63	－
その他	4	1
営業外費用合計	70	132
経常利益	45,462	47,900
特別利益		
固定資産売却益	460	26
投資有価証券売却益	－	0
特別利益合計	460	26
特別損失		
固定資産除却損	148	146
投資有価証券売却損	0	2
その他	1	2
特別損失合計	150	151
税引前中間純利益	45,772	47,776
法人税等合計	△1,704	13,851
中間純利益	47,476	33,924